



# 研究部HP



# 版

第7版 教育研究部 令和2年7月発行

(文責:細井)

## ～強化子を用いて～

### 1 作業服に着替えたら… 高等部のA君と強化子

既に半年前となってしまいましたが、第1版に登場した高等部のA君。A君は作業服に着替えた後、「かっこいいね」と言われないと次の行動に移れない、着替え終わるという合図に正しく反応できていないと書きました。第3版では、A君が次の行動に移るためにとった方法は、身体プロンプト等ではないと書きました。では何かというと強化子を用いたのです。

強化子について、まずは一通り述べてきましたので、今回からA君にどのように強化子を用いてきたのか、実践してきたことについて数回にわたり書いていきたいと思います。

### 2 初めての強化子は「キャラクターの名前を書くこと」

A君と関わるようになったのは、高等部に入学してきてからです。私が教わっている講師の先生は「新しく子どもと出会ったときは『この人と一緒にいる』ということがある』ということをおっしゃり、孫と接するときのやさしく、いろいろと与えたり買ったりしてあげるおばあちゃんになぞらえ「おばあちゃんの法則」と表現していました。私はその言葉に従い、入学後しばらくは「おばあちゃん」のように接していました。そのため、この頃の私とA君の関わり方は、「甘やかしている」「言いなりになっている」と見えたかもしれません。

おばあちゃん



アライグマ



そのような関わり方が1ヶ月は続いたでしょうか。その頃のA君の昼休み等の過ごし方の一つに、家で描いた絵を何枚も学校に持ってきて、持ってきた絵全てを磁石で黒板に貼り付けるという行動がありました。その後には必ずその絵を指差しながら、アニメのキャラクター名や「みかん」など果物や動物名などを口にしました。この頃には、口にした名前を書いて欲しいという要求であることがわかってきていたので、平仮名・片仮名の指定も聞き入れ書いてあげていました。そろそろおばあちゃん的な存在になれているかなということと、絵の名前を書くことは強化子として使えるのではと思い、おばあちゃんから次の段階に移ることにしました。

ある日、いつものようにA君が絵を黒板に貼り、書いて欲しいキャラクター名を私に告げました。私はチョークを持ち、絵の側に行きました。いつもならそのまま書くところですが、立ったままキャラクター名を書き終えるのを待っているA君に向かって「座る」と言いました。すぐに座らないA君に対し、もう一度「座る」と言いました。するとA君は自分の椅子に座りだし、座った瞬間にキャラクター名を黒板に書きました。2、3回も行うとA君は私に言われる前に椅子に座るようになりました。このように、後で手に入る強化子を提示し（※この場合はキャラクター名を書く）、簡単にすぐできる課題をやってもらい（※椅子に座る）、すぐに強化子を与える（※座った瞬間に書く）一連の流れを「交渉する」といい、何回も行う中で徐々に課題の難易度（課題数や時間）をあげていきます。

このA君との一連の流れの中で気を付けたことがあります。それは「パターン化」しないということです。何も言わないでも座るようになったA君に対し、「手はお膝」と新たに課題を追加したり、「ハイタッチ」「ジャンプ」「しゃがむ」など課題そのものを変えたりしました。ただし、すぐにできる簡単な課題です。すでに「座る」で課題をすると書いてもらえることを学習しているA君は、課題が変わっても嫌がることなく取り組むことができました。また、課題だけではなく、課題を出す人もパターン化しないよう、私以外の人にも協力してもらい、課題を出してもらいました。A君は、強化子を得るために、課題を出す人が変わっても何の問題もなく取り組むことができました。

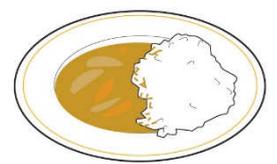
この一連の流れの中で変わったことは

- 「A君が要求する → 強化子が得られる」が、
- 「課題を行う → 強化子が得られる」という点です。

課題をしたら良いことが起こる＝強化子が得られるという、この先も続いていくことの第1歩となりました。

この「交渉する」で大事なことは、「課題ができたらずちに強化子を与える」ということです。新しい行動を身につけるためには、強化子がすぐ（講師の先生のお話では「0.5秒」）得られることが大事だそうです。

「キャラクター名等を書いて欲しい」という要求があるのはほぼ昼休み。そして、絵を持ってこない日もできるようになったため、授業を課題としてとらえ、授業に頑張って取り組むための強化子として用いることは難しいと考えました。そこで次に私が強化子として選んだのは、「カレーライス」「ギョウザ」「お絵かき帳」などでした。【8月発行第8版に続く】



引用・参考：PECS トレーニングマニュアル第2版

カット：Pics for PECS 第15版（掲載許諾済み）